



平成最後の成人式！

平成31年 八雲町成人式(八雲地域、熊石地域)

1月3日、八雲地域(町民センター)と熊石地域(ふれあい交流センターくまいし館)で、八雲町成人式(町主催)が行われました。新成人は、華やかな振り袖や真新しいスーツに身を包み、新成人としての気持ちを新たに、友人とのひと時を楽しむ姿が多く見られました。

今年の成人式は、平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれの方が対象で、八雲地域では104人(対象161人)、熊石地域では13人(対象18人)が参加しました。

岩村克詔町長は「今年は平成から元号も変わる大きな時代の変化の年でもある。どんなに時代が変わっても、育ててくれた親や地域の人々、お世話になった方々に感謝を忘れず、人生を歩んでほしい」と新成人へエールを贈りました。また、新成人を代表し、八雲地域は田中裕菜穂さん、熊石地域は豊島冬弥さん、福原麻生さんが「20歳の節目を迎えた新成人として、八雲町で生まれた誇りを胸に責任ある社会の一員としてがんばっていきたい。」と誓いの言葉を力強く述べました。



八雲町の未来に希望が見えた！

北海道大学大学院 水産科学研究院協定締結式 およびオープンセレモニー

1月22日、熊石海洋深層水総合交流施設において、町と北海道大学大学院水産科学研究院および水産学部との連携協定が締結されました。

締結式に臨んだ岩村町長と木村北海道大学大学院水産科学研究院長は、水産科学技術の発展や水産資源の活用の研究を行うとともに、優れた人材の育成と地域振興に向け、連携して取り組んでいくことを確認し、硬い握手を交わしました。

その後、新設の「八雲町水産試験研究施設」前でオープニングセレモニーとして、オープンカットと看板が設置され、施設の見学とともに「ダルス」という海藻を使った味噌汁の試食が行われました。太平洋・日本海の二つの海と、海洋深層水の特徴を生かした研究の第一歩が踏み出され、熊石地域の産業振興につながる仕組みになるよう、期待を寄せていました。



防災でまちを守ろう！

八雲町消防出初式

1月6日、八雲・熊石地域の消防団14分団126名の団員がシルバープラザに集まり、災害や火災など地域の安全を守る決意を新たに、消防出初式が行われました。

八雲町連合消防団足立団長からは「自然災害が頻発している状況の中、我々消防団員は地域防災力の中核として欠くことのできない存在であり、地域住民の安全・安心を確保していけるよう努力していきましょう」と団員へ訓示しました。また、屋内での式典では、北海道や関係団体から表彰・感謝状の授与が行われました。

